

カスペルスキーがパソコン設定ソフトを駆除する場合の対策

セキュリティソフト カスペルスキー が PC にインストールされている場合、弊社のパソコン設定ソフトがインストール出来なかったり、駆除されたりすることがあります。
 その場合カスペルスキーの設定で、スキャン対象から弊社製ソフトを除外し、信頼リストへ登録して頂くことによりご使用いただけるようになります。

弊社のパソコン設定ツールのインストールは、パソコンがネットワークに繋がっていない状態で、カスペルスキーの保護機能を一時停止してから行って下さい。

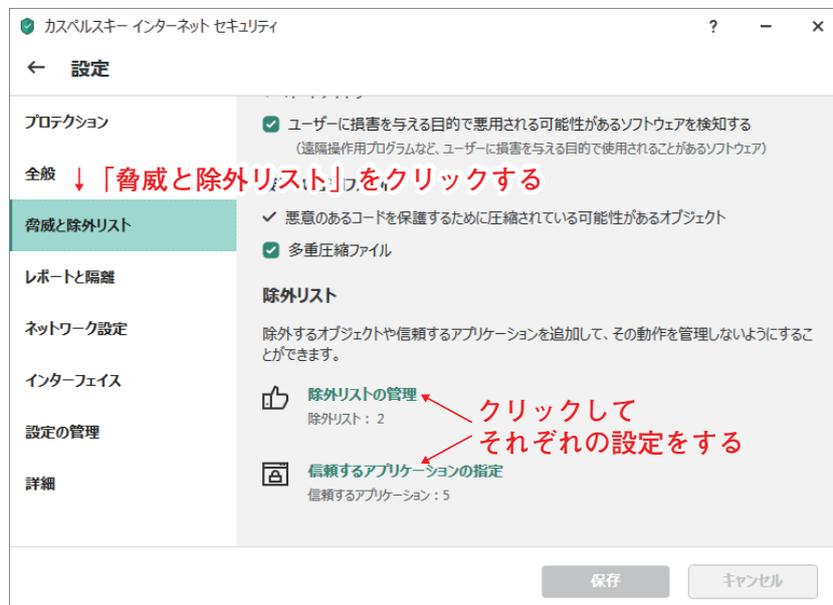
カスペルスキーメイン画面



↑ ここをクリックして設定画面に進む



設定画面



除外リストの管理

この画面で、パソコン設定ソフトが保存されているCドライブ内のフォルダを登録し、カスペルスキーの監視対象から除外させます。

登録する**フォルダ**が保存されているところ（Windows7以降のOSの場合）

Dyadic フォルダ*: コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ **Dyadic**

TBVST フォルダ: コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ Program Files (x86) ▶ **TBVST**

※WindowsXPの場合、Dyadic フォルダはTBVST フォルダ同様 Program Files (x86) 内にあります
コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ Program Files (x86) ▶ **Dyadic**

除外リストの管理画面

↑「+追加」をクリックする

← Windows C ドライブの中の「Dyadic フォルダ」を選び「選択」をクリックする

← 全てのコンポーネントを選択し「OK」をクリックする ↓

前画面に戻り「TBVST フォルダ」も同様に登録します

↑ フォルダが登録されていることを確認する

「OK」をクリックして設定を終了する ↓

信頼するアプリケーションの指定

この画面で、パソコン設定ソフトが保存されている C ドライブ内のソフトウェアを信頼するアプリケーションとして指定します。

指定するソフトが保存されているところとファイル名 (Windows7 以降の OS の場合)

ビジュアルデータ設定ソフト※:	コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ Dyadic ▶ TBVST) ▶ TBVST.exe)
トレースファイル表示ソフト※:	コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ Dyadic ▶ TBVST) ▶ TrcView.exe)
サーボモータ初期設定ソフト※:	コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ Dyadic ▶ TBVST) ▶ MVST.exe)
サーボモータ初期設定ソフト2※:	コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ Dyadic ▶ TBVST) ▶ MVST2.exe)
表形式データ設定ソフト※:	コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ Dyadic ▶ TBVST) ▶ CTA-1EX.exe)
軸番号通信条件設定ツール:	コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ Program Files (x86) ▶ TBVST) ▶ AxisSel.exe)

※WindowsXP の場合、AxisSel.exe 同様 Program Files (x86) 内に保存されています

コンピュータ ▶ Windows (C:) ▶ Program Files (x86) ▶ **TBVST.exe / TrcView.exe / MVST.exe / MVST2.exe / CTA-1EX.exe**

信頼するアプリケーションの指定画面

↑ **「+追加」をクリックする**

← Cドライブの中の「Dyadic フォルダ」の中の「TBVST フォルダ」の中の「TBVST.exe」を選び
「選択」をクリックする

← この2項目にチェックを入れる

「OK」をクリックする ↓

前画面に戻りその他のソフトも同様に登録します

登録されたソフトを確認する ↑

「OK」をクリックして設定を終了する ↓